

港湾振興便り



2023. 11

第198号

*:

目 次

*:

- 1 ポートエッセイ — 予算確保に向けて、経済と暮らしを支える港づくり全国大会 —
～ 日本港湾振興団体連合会会長(新潟市長) 中原 八一 ～

2 トピック

- 秋田港におけるトラック自動運転技術の実証実験を行いました
(東北地方整備局 秋田港湾事務所)
- 「第50回川崎みなと祭り」が開催されました！
(関東地方整備局 京浜港湾事務所)
- 自動係留装置技術検討委員会を開催しました
(北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所)
- オアシス2023秋 第6回 Sea 級グルメ佐渡大会が開催されました！
(北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所)
- みなとオアシス「京都舞鶴ベイサイドフェスタ」・ブルーフェスタ2023が開催
(近畿地方整備局 舞鶴港湾事務所)

3 お知らせ

- ◇イベント名:東北みなとフォトコン&フォトラリー2023
- ◇イベント名:東北みなとフォトコン 2022 受賞作品展

*:

1 ポートエッセイ — 予算確保に向けて、経済と暮らしを支える港づくり全国大会 —

～ 日本港湾振興団体連合会会長(新潟市長) 中原 八一 ～

*:

今年も港湾の予算確保に向けて、当連合会を含む港湾5団体による「経済と暮らしを支える港づくり全国大会」が10月19日に東京で開催された。

コロナ禍にあっては人数を絞った開催であったが、昨年に続いて1000人規模の大会となり、多くの国会議員や国土交通省の幹部の皆様、また港湾所在自治体の首長等参加のもと盛大に催された。当連合会の会員からも多数ご出席を頂きましたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

大会では、港湾5団体の主催者から各々挨拶が行われ、この団体の一つとして、私も挨拶をさせて頂き、「港湾の整備・振興は重要であり、成長と分配の好循環に貢献するためにも、新年度の予算確保は必要不可欠である」と訴え、支援・協力をお願いした。

その後、来賓として堂故茂国土交通副大臣、森山裕自由民主党港湾議員連盟会長、中野洋昌公明党海事・港湾振興議員懇話会幹事長からご挨拶を頂き、港湾行政報告、港湾整備・振興に関する意見発表が行われた後、要望書の提案が行われた。

要望書は、「持続的な経済成長の実現」「国民の安全・安心の確保」「個性をいかした地域づくりと分散型国づくり」の3つの柱を推進する内容をまとめたもので、全会一致で決議を行い、日本港湾協会進藤会長から国土交通省加藤竜祥・石橋林太郎の両大臣政務官に手交された。

大会後には、港湾都市協議会副会長の神出海南市長、日本港湾協会の大脇理事長と当連合会の私とで財務省の瀬戸財務大臣政務官と自由民主党の森山総務会長を訪問、港湾予算確保の要望活動を行い、意見交換も行った。我々の港湾整備・振興に対する熱意を感じて頂いたものと思う。

言うまでもなく港湾は、国際貿易や物流、観光などの経済活動に欠かせないインフラであり、海岸線の長い海洋国家日本にとって、港湾の役割は非常に重要である。港湾整備・振興は、港湾の機能や安全性を向上させるとともに、地域の活性化や環境保全にも寄与する。我が国日本の経済発展や国際貢献、地域の魅力向上に不可欠な取り組みであることをあらためて感じる大会であった。

●「第50回川崎みなと祭り」が開催されました！

(関東地方整備局 京浜港湾事務所)

10月7日(土)～8日(日)、川崎マリエン及び東扇島東公園において「第50回川崎みなと祭り」が開催されました。

「川崎みなと祭り」は、川崎港への理解を深め、親近感を高めてもらおうと、「みんなの川崎港」をテーマに、港湾関係機関・団体が協力して開催されているもので、年間を通じて楽しめるよう、日時と場所を分散した小規模イベントも開催されています。

イベント当日は、海上自衛隊と海上保安庁の船舶公開や川崎港クルーズ、ビーチバレーの大会など様々な催しが行われ、関東地方整備局では、京浜港湾事務所から川崎港臨港道路東扇島水江町線整備事業に関するパネル展示やVR映像体験、仕事猫の着ぐるみによるPRと、東扇島東公園内にある首都圏臨海防災センターにおいて防災訓練等のパネル、災害対応車両や重機の展示を行い、2日間で合計900名以上の方が来場しました。来場者からは、「渋滞が多いため橋ができるのはとてもありがたい」「早く橋が完成して欲しい」「工事の過程を様々な視点から見ることができて面白かった」などたくさんの感想をいただきました。



VR映像体験の様子



災害対応車両等の展示の様子

●自動係留装置技術検討委員会を開催しました

(北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所)

自動係留装置とは、係船索を用いて船舶を岸壁に係留する従来の方法に対し、アームを伸ばして船舶に吸着し係留状態を保持する装置であり、海外では北欧を中心に導入されています。

我が国では、次世代高規格ユニットロードターミナル形成に向けた新技術の活用における高度化の取組の一環として、初めてとなる公共岸壁への本格的な導入に向け、敦賀港の鞠山南岸壁においてRORO船やフェリーを使用した実証試験を実施しています。

今年度の実証試験に先立ち、令和5年9月27日(水)に自動係留装置の導入効果の検証方法について検討するため、「令和5年度自動係留装置技術検討委員会」をWEB方式(東京会場・敦賀会場・新潟会場)で開催しました。

委員会では、係留索の代わりに自動係留装置を用いた場合の効果として期待される「係留作業効率化」や「船体動揺低減効果」の検証方法や実施方策の妥当性について、議論が交わされました。

自動係留装置の導入は、係留作業の省力化・効率化や係留時の安全性向上に繋がる新しい港湾設備の一つとして期待されています。



挨拶する佐々木港湾空港部長(写真中央)



東京会場の様子

●オアシス2023秋 第6回 Sea 級グルメ佐渡大会が開催されました！

(北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所)

令和5年10月14日(土)～15日(日)、みなとオアシス佐渡両津の代表施設であるおんでこドームで「オアシス 2023 秋 第6回 Sea 級グルメ佐渡大会」が開催され、2日間で約2,000人もの来場者が訪れました。

Sea 級グルメ大会とは、地元の港で水揚げされた海産物や、地域で地産地消される名産品を用いて作られたメニューで“Sea(海)”の要素を含んだ自慢の一品を「Sea 級グルメ」として出品し、競う大会です。投票日は14日限定で、来場者の投票によってグランプリが決まります。見事グランプリに輝いた飲食店は Sea 級グルメ全国大会に出場する権利が与えられます。今回のSea 級グルメ佐渡大会では7つの店舗がエントリーを行い、来場者はそれぞれの店舗での食事を楽しんでいました。

見事グランプリに輝いたのは sado kitchen による「かにめし」でした。全国大会でも頑張ってもらいたいと思います。



賑わいの様子



出店者による集合写真の様子

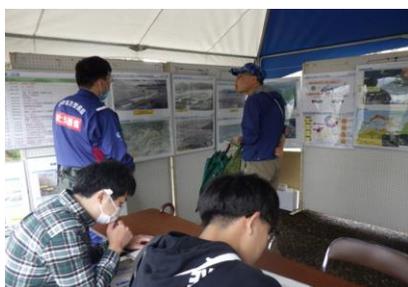
●みなとオアシス「京都舞鶴ベイサイドフェスタ」・ブルーフェスタ2023が開催

(近畿地方整備局 舞鶴港湾事務所)

令和5年10月21日(土)10:00~16:00、舞鶴西港(第2ふ頭うみとびら内、第3ふ頭、大野辺緑地)にて、みなとオアシス「京都舞鶴ベイサイドフェスタ」(主催:みなとオアシス京都舞鶴うみとびら運営協議会)・ブルーフェスタ2023(主催:海上保安庁第八管区海上保安本部)が開催されました。

“みなとオアシス「京都舞鶴ベイサイドフェスタ」”では、みなとオアシスPRブース・舞鶴高専生による大野辺緑地の活用についての実習成果発表・地元ミュージシャンによるライブ・遊覧船特別運航・ミニSSL体験・各種物販・キッチンカー出店など、“ブルーフェスタ2023”では巡視船等一般公開・体験航海・展示訓練・車両展示などが実施され約2,000人の来場者が訪れました。

近畿地方整備局舞鶴港湾事務所からもブースの出展及び港湾業務艇「ゆうづる」の参画を行いました。当日の天候は雨でしたが、多くの一般来場者にお越しいただき、日常では体験できない船内からの舞鶴港見学はとても好評でした。



ブース展示の様子



キッチンカー出展の様子



各種物販の様子



港湾業務艇「ゆうづる」体験航海の様子

*:

3 お知らせ(みなとのイベント情報)

*:

◇イベント名:東北みなとフォトコン&フォトラリー2023

【開催日時】 令和5年7月1日(土)～令和5年11月26日(日)

【場 所】 東北のみなとオアシス

【概 要】 東北みなとオアシス19ヶ所各施設周辺エリアの風景や船・みなとで働く人・みなとオアシスや地域の賑わい・イベントなど、みなとの魅力が伝わる写真を対象としたフォトコンテスト、及び東北みなとオアシス19ヶ所各施設のうち3ヶ所の写真を投稿するフォトラリーを開催。

【問合せ先】 青森ウォーターフロント活性化協議会

TEL 017-735-8150 mail hakkouda@abeam.ocn.ne.jp

【U R L】 <https://www.awfro.jp/>(青森ウォーターフロント活性化協議会HP)

<https://www.pa.thr.mlit.go.jp/minato-oasis/999/20230714/20230714101350.html>

(港湾空港部HP)



◇イベント名:東北みなとフォトコン2022受賞作品展

【開催日時】 令和5年8月24日(木)～令和5年12月24日(日)

【場 所】 東北のみなとオアシス

【概 要】 東北みなとフォトコン2022の受賞作品や応募作品を東北のみなとオアシス各地で展示。

【問合せ先】 東北地方整備局港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室

TEL 022-716-0005

【U R L】 <https://www.pa.thr.mlit.go.jp/minato-oasis/999/20230821/20230821132635.html>



::*: 本メールマガジンに関するお問合せやご意見、また情報の送り先 *:*:*:*:*:*:

日本港湾振興団体連合会事務局

〒105-0002 港区愛宕1-3-4

TEL : 03-5776-0630 FAX : 03-5776-0631

e-mail : bcf06323@nifty.com

*: